

かめっ子だより No.47

令和7年7月2日

八尾市立亀井小学校

校長 柴山 八寿夫

「脱いじめ傍観者教育」「SOSの出し方教育」を実施

6月24日(火)の2時間目に4年生で「脱いじめ傍観者教育」、同じく3時間目に5年生で「SOSの出し方教育」をいずれもオンライン形式で関東地方におられる講師の方とやり取りをしました。ねらいは、「脱いじめ傍観者教育」では、いじめの構造において圧倒的多数である「観衆」や「傍観者」に焦点を当てて、すべての子どもがいじめを自分事としてとらえ、いじめの予防や解決方法を話し合い、考えること。「SOSの出し方教育」では、現在および将来において、いじめ等の問題を抱えたり危機に陥ったりしたとき、問題を一人で背負い込まずに乗り越える力を培うとともに、友だちの命の危機に気づいたときに、信頼できる大人につなぐことについて学ぶこととし、八尾市教育委員会の協力のもと、八尾市内の全小学校で実施しています。



各学年とも集中して取り組み、友だちの意見等もしっかりと聞いていました。学校としましては、児童が困難な状況にあっても、いつでも相談できるような関係をより一層強めてまいります。

「校内いじめ対応・防止研修会」を実施

いじめのない学校づくりの一環として、本校のいじめ対応・いじめ防止について全職員で共通理解を図るとともに、改善点について認識を深めることを目的に、八尾市で研修を受けた教頭が講師役となり、教職員研修を行いました。亀井小学校では、今後もいじめがない、また、いじめを防ぐための様々な取組みを進めていくとともに、解決するにあたって子どもたちの頼れる大人の存在でありうるよう、保護者の皆さまもしっかりと信頼関係を築いてまいります。ご家庭の方でも、お子様のことで何か気になることがございましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

